

ふれ愛にほうち



第23号

太田西ノ内病院広報誌・第23号

発行／財太田綜合病院附属太田西ノ内病院

編集／太田西ノ内病院広報委員会

発行日／平成21年12月

住所／郡山市西ノ内2丁目5番20号 TEL(024)925-1188

ホームページ：<http://www.ohita-hp.or.jp/>



診療科

紹介

総合診療科

総合診療科は2001年（平成13

年）に、①内科の各分野を総合的に包括し心の通った全人的医療を行う、②地域医療機関からの紹介窓口としての役割を担う、③新患外来の窓口としての確な診断と治療を行う、④研修医教育の中心的役割を担う、ことを目的として開設されました。現在のスタッフは常勤3名、非常勤3名、後期研修医4名の計10名で常時、数名程度の初期研修医がローテートしています。スタッフはそれぞれプライマリ・ケア、内分泌、感染症などの専門および得意分野を持ち、新入院のカンファレンスでは様々な観点から活発な議論が行われています。

外来は、病院の窓口機能を担うため、平日の午前午後、土曜日の午前と、ほぼ全ての枠を分担して担当している

のが特徴で、予約患者さん以外に一日数10名の初診や紹介患者さんの診察に当たっています。一般外来といえども、様々な主訴や重症度の患者さんに対応が必要で、総合診療医の腕の見せ所として緊張感を持つて診察に当たっています。

また、救急車で来院された患者さんで各科にまたがる問題、専門診療科の範疇に入らない問題を抱える患者さんへの診察にもあたっています。以上、一般外来、救急外来から毎日数名の新入院患者さんがあり、入院数は常時50名程度です。

急性期疾患、特に感染症を中心に多彩な疾患を扱っておりますが、総合診療科には複数の内分泌専門医が所属し、院内の内分泌科としての役割を担っているため、高血圧、内分泌代謝疾患、電解質異常の割合が比較

的高いのが特色です。

不明熱など原因不明の症候を呈する患者さんも多く、検査や診断の結果、専門性が必要とされる場合は積極的に他科コンサルトをさせて頂いております。また、高齢化社会を反映し、ご高齢の方を担当させて頂く場合も多いため、医学的問題の解決一辺倒にならず、患者さんの社会的、家族的な背景や心理的問題を考慮しながら、いかに患者さんのQOLを維持していくか、患者さんと御家族の満足度を高められるか、という全人的な視点を常に持ち続けたいと考えております。

総合診療科に期待される役割を担うという観点から、地域の先生方との連携は不可欠と考えております。

紹介状のやり取りだけでなく、時には当院での共同診察を通じ、密に

情報交換させて頂きたいと考えております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。（星野智祥）



西ノ内見聞録

2E病棟

リハビリを中心とする亜急性期病床

ここでは、西ノ内病院の各病棟・外来・その他さまざまな部署に潜入し、その全容に迫ってみたいと思います。

太田西ノ内病院にリハビリテーション専門の病棟が…

今年4月に、太田西ノ内病院では

初めてとなる、亜急性期病床16床の病棟がスタートしました。亜急性期病床とは、厚労省の定義で『在宅復帰支援機能を有し、急性期治療を経過した患者さんを、効率的かつ密度の高い医療の下で支援する病床』となつています。救急車などで入院して、数週間の治療を受けた患者さんのう



ち、病気自体は回復してきたものの、家で生活に戻するために、もう少しのリハビリが必要という方が利用される病棟です。

どんな病棟？

16床のベッドに対して、看護師15名、リハビリ科医師1名、専属の理学療法士（PT）2名、作業療法士（OT）2名、言語聴覚士（ST）1名、医療相談員（MSW）2名の体制で、患者さんの生活復帰を支援しています。入院の原因となった病気などの治療は、引き続き担当主治医が行いながら、自宅などでの生活に復帰するために必要な身体訓練や生活訓練、ご家族との面談／指導、家庭訪問、介護保険スタッフとの連携などを行います。患者さんにとっては、リハビリの機会が大幅に増えて、ベッドで安静にしている時間が殆どなくなります。

看護体制とアプローチ

看護師は患者さんの病状・状態に合わせてながら、移乗・歩行・洗面歯磨き・



更衣・入浴・排泄・食事などあらゆる日常生活動作に重点を置き、24時間継続して援助を行なっています。基本的に患者さんができる事は自分でやって頂き、できない部分は励まししながらサポートしています。また、できる限り規則正しい生活を送って頂くことも大きなポイントになります。そうすることで、覚醒時間が確保され夜間の睡眠もスムーズになって、翌日のリハビリを順調に受けることができます。

2E病棟では、10時と15時にホールでのお茶の時間を設けて、患者さん同士や看護師とのコミュニケーションを大切にしています。また、訓練を兼ねた院内散歩は、患者さんの笑顔が見られ、私達看護師の「やる気」にも繋がっています。

リハビリ専門病棟の効果は？

患者さんの多くは、病棟を移った当初はトイレへの歩行ができない状況ですが、リハビリを中心とするアプローチによって、徐々に生活が自立したり監視や軽い介助で可能となり、約1ヵ月位でご自宅へ帰ることも可能になります。また、退院後の生活を支えるため、社会的・経済的な問題を解決することによって、安定した生活が続くようになります。今後は2E病棟に関わるスタッフ全員が、様々な疾患・障害に対する知識を広め、経験を重ねて、リハビリ病棟としての体制を更に充実していく所存です。

（リハビリテーション科 高橋博達）
（2E病棟科長 根本裕子）



リハビリあれこれ①

心臓リハビリテーションについて

今回は心臓リハビリテーションについてお話をします。

心臓リハビリテーションって何？とほとんどの方は思うと思います。簡単にお話しすると、病気や手術によって心臓の機能が低下した方に対して心臓に負担をかけないようにその人に合った運動（坐位や起立・立位、歩行）の負荷を設定し、心臓の機能の改善を図り、社会復帰や早期退院・再発予防を目的に行うリハビリです。

心臓リハビリテーションの対象となるものは、心筋梗塞、狭心症、心不全、弁膜症、閉塞性動脈硬化症などの疾患が挙げられます。一つ例を挙げると心筋梗塞は、心臓に栄養を送る血管が詰まって起こる病気です。そのため発症すると、どうしても治療のために活動が制限されてしまいますし、動くことに恐怖をいだいたりしてしまいます。このため普段の生活よりも活動量が少ない期間が生じてしまいます。そうすると必ず足や体の筋力が衰えたり、体力が落ちてしまうわけです。これを廃用といいます。このまま放置すると、「動きたくない」「寝ているほうが楽だ」「疲れる」という状態になり寝ている時間が長くなって体全体が弱くなっていくという悪循環に陥ってしまいます。心臓の手術後でも、術後のため痛

みがあって動く時間が少なくなってしまうので同様のことがいえます。

心臓リハビリは、心臓に負担をかけない運動をベッド上から行い、病気自体の回復に合わせてその人に合った負荷量で運動を行っていく、心機能の改善や筋力改善・体力の向上を目指していきます。

また、運動を行うことで血圧を下げたり、動脈硬化を遅延させたり、中性脂肪の減少、心不全増悪による入院の減少などの効果を得ることもできます。

しかし、1人で運動を行うことは難しく長く続けることは大変です。そのため私たち理学療法士が運動方法を提示しながら一緒に運動を行って運動の習慣を身につけていただく事を手伝っていきます。

心臓リハビリテーションは理学療法士による運動療法だけではなく、病態の評価、心臓の危険因子の是正、カウンセリング、栄養や薬剤指導、社会復帰の援助などが含まれます。そのため、一人の患者さんに対して理学療法士だけでなく、医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師、運動指導士などの専門職が連携をとりながら、チームで関わっていきます。

私たちは、患者様が笑顔で生活できるようにサポートして行きたいと考えております。

放射線アラカルト 11

中学生職場訪問学習、病院で働く専門職の人たちから抜粋

放射線技師って？

放射線技師の正式名称は、診療放射線技師です。

仕事内容は、一般撮影、CTなどのように放射線を用いて、外からは見えない人体の情報を、画像として目に見えるようにしたり、放射線を用いた治療を行ったりします。また、MRや超音波検査などのように、放射線を利用しない検査を行うこともあります。検査の他に、放射線の管理や、コンピュータによる画像の処理、管理などもあります。最近ではコンピュータを使って行う検査がほとんどなので、担当場所によっては1日コンピュータの前にいることもあります。

目には見えない放射線を用いて検査や治療を行うので、毎日の始業点検は欠かせません。点検を行ったことが誰でも確認できるように、記載して残しておきます。また、西ノ内病院では32人の診療放射線技師がいるので、毎朝ミーティングを行って、きちんと連携がとれるようにしています。

放射線技師になるには？

診療放射線技師になるには、診療放射線技師になるための学科がある、専門学校、短期大学、4年制大学を卒業してから、国家試験に合格して国家資格を取得しなければなりません。福島県内にはまだそのような学校がないので、福島県で働きたいと思っている人は、県外の学校に行き、資格を取ってから戻ってくるようになります。一般の職業に就くのと違って、放射線学科に入学しなければならないので、専門学校や大学を受験する時点で将来の職業を決めておく必要がありますが、学校に入ってから目標が定まっているので勉強しやすいと思います。

最近では乳癌検診などが普及してきて、女性の技師が多く求められてきています。学校の男女の比率を見ても女性が半数をしめているので、女性の皆さんもなりやすい職業だと思っています。

(放射線部 白石あゆみ)



地域がん診療連携拠点病院

当院は、平成19年1月31日より福島県地域がん診療連携拠点病院として認定されております。がんに対しての、ご相談、また緩和ケアにも取り組んでおりますので、どうぞご利用ください。

がん相談支援センター

がんについてのご相談に応じます。 無 料

がんと診断されて不安

医療費の心配

どんな治療があるのか知りたい

利用できるサービスや医療制度

セカンドオピニオンについて

緩和ケアって何

家族の役割、これからの生活

どこに相談したらいいかわからない

ソーシャルワーカーが相談をお受けいたします。内容によっては当院スタッフと協力し対応いたします。お気軽にご相談ください。

医療福祉相談室(2号館2階渡り廊下手前) 月～金 8:30～17:00

土 8:30～12:30

総合相談コーナー(本館1階正面玄関左手前) 月～土 8:30～11:30

TEL.024-925-8833 (医療福祉相談室直通)

がんと緩和ケア

緩和ケアとは

がんと診断されたときから、がんにもなあって起きてくる体や心、生活上のさまざまなつらさを和らげるケアです。

太田西ノ内病院 緩和ケアチーム

医師・看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・臨床心理士・管理栄養士・ソーシャルワーカーで構成され、それぞれの知識・技術を生かし苦痛の緩和を手助けいたします。



緩和ケアチームの病棟での活動の様子

ご相談ください

体の痛みだけではなく、心の痛み、不安や心配ごと、またはご家族の方もサポートいたしますので、お気軽にご相談ください。《窓口 がん相談支援センター》

緩和ケア外来はじめました。完全予約制

毎月 第2・第4 火曜日 午後2時～4時
2号館2階 麻酔科外来 で行っております。

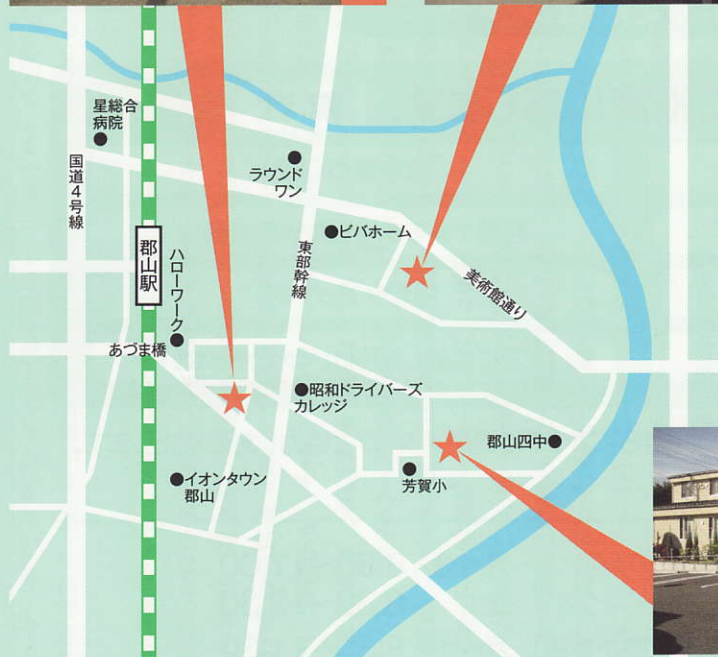
オープンシステム 情報ネットワーク

太田西ノ内病院では、患者さんに質の高い医療を受けていただくために、開業医の先生方と連携をむすんでいます。
ここでは、太田西ノ内病院オープンシステムの登録医療機関、登録医師のご紹介をしていきます。

さかえ内科 クリニック



桜井診療所



折笠医院

桜井診療所

登録医から

開業して33年になりますが、これも皆様方のお陰によるものと、深く感謝申し上げます。これからも患者さんの為、一生懸命頑張りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



所在地／〒963-8811

郡山市方八町2丁目6番16号

電話・FAX／024-944-8840

診療科／内科、小児科

休診日／祝祭日

診療時間／月・火・水・木・金曜日

午前8:30～12:00

午後2:30～7:30

土曜日

午前8:30～12:00

午後2:00～3:00

日曜日

午後6:00～8:00

理事長 桜井正朝

昭和44年 3月 日本医科大学卒業

昭和44年 4月 日本医科大学老人科入局

昭和51年 9月 日本医科大学老人科退局

昭和51年 10月 桜井診療所開院



桜井正朝先生とスタッフのみなさん

登録医から

さかえ内科クリニック

平成14年の開設以来、皆様方のご支援により、地域に根差し、利用しやすく、安心できる保健・医療・介護体制作りに取り組んでまいりました。診療体制としては平日夜8時までの診療や日曜午前の診療をはじめ、人工透析・リハビリテーション科の導入など患者さまのニーズに対応すべく努めております。また、介護体制として既設のデイサービスセンター、有料老人ホームに続き、本年8月に小規模多機能・グループホームを開設しました。今後とも地域の皆様のご期待に添えるよう、プロとしての倫理と誇りを持ち、常に謙虚な姿勢で最善を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

所在地／〒963-8803
郡山市横塚2丁目15番6号
電話／024-941-2202
FAX／024-941-2201
診療科／内科、循環器科、消化器科、呼吸器科、アレルギー科、リハビリテーション科
休診日／祝祭日
診療時間／月・火・水・金曜日
午前8:30～12:30
午後3:00～8:00
木・土曜日
午前8:30～12:30
午後3:00～6:00
日曜日
午前9:00～12:00



理事長・院長 佐藤栄一
平成 2年 福島県立医科大学附属病院 第一内科勤務
平成 6年 福島県立医科大学 第一講座大学院卒業
平成 6年 財団法人星総合病院 循環器内科勤務(部長職歴任)
平成14年 さかえ内科クリニック 大町にて開業
平成15年 医療法人 栄心会設立
平成16年 さかえ内科クリニック 横塚に移転



佐藤栄一先生とスタッフのみなさん

登録医から

折笠医院

当院は、平成18年11月に開業いたしました。郡山駅から東へ2km程度の場所にあり、かかりつけ医として地域に貢献できる医療を目指したいと思っております。

当院は、内科・胃腸科および皮膚科を標榜し、2名の医師が診療にあたります。

内科・胃腸科では、内科一般および胃腸・消化器病の診療、胃カメラや大腸カメラなどの検査や、郡山市の基本健診・がん検診などを行っております。

皮膚科ではアトピー性皮膚炎、じんましん、足白癬、ウイルス性疣贅(いぼ)等、皮膚科一般の疾患の診療を行っております。疾患の中には自己判断による放置や治療の中断で症状が悪化するものもあり、患者さんが症状を正しく理解して治療に取り組める様、努めていきたいと思っております。

所在地／〒963-8803
郡山市横塚6丁目10-18
電話／024-944-1199
FAX／024-983-1711
診療科／内科、胃腸科／皮膚科
診療時間／休診日

		月	火	水	木	金	土	日・祝
内科・胃腸科 折笠博史	午前	8:30~12:30	●	●	●	●	●	休診
	午後	14:30~18:30	●	●	●	●	●	
皮膚科 折笠玲子	午前	8:30~12:30	●	●	●	●	●	休診
	午後	14:30~18:30	●	●	●	●	●	



院長 折笠博史
平成 3年 北里大学医学部卒業
同年、福島県立医科大学 第二内科に入局
平成12年 1月 太田総合病院附属 太田記念病院 内視鏡室部長代行
平成14年 4月 福島県立医科大学 第二内科助手
平成18年 11月 折笠医院院長



皮膚科医師 折笠玲子
平成 2年 北里大学医学部卒業 同大学病院 内科入局
平成 5年 福島県立医科大学 皮膚科入局
平成 9年 太田西ノ内病院勤務
平成15年 同病院皮膚科部長



折笠博史先生と折笠玲子先生とスタッフのみなさん

彩食健美

白菜は、アブラナ科の仲間です。その96%が水分ですが、ビタミンC、カルシウム、鉄を豊富に含んでいます。煮た白菜は、体の中の余分な熱を冷ます作用があるため、風邪で熱があるとき、胃に熱があつて胸やおなかの辺りがもやもやするとき、口や喉が渇いて食欲がないときに良いとされています。又、鮭にはたんぱく質や脂質の代謝を促すビタミンB₆が豊富に含まれているため、他の魚肉より消化吸収が良く、病人やお年寄りも安心して食べられます。又、脂肪には動脈硬化などを予防するEPAが豊富に含まれていますので、老化やガン、生活習慣予防に最適といえるかもしれません。旬の食材二品を使った料理で、寒い冬を乗り切りましょう。

作り方

- ① 鮭は皮と骨を除き、薄く削ぎ切りにし、塩を軽く振る。白菜は10センチ幅に切る。
- ② むきえび、さやは塩茹でしておく。
- ③ ④で白菜を煮る。白菜を取り出し、残りの汁は片栗粉でとろみをつけておく。
- ④ 耐熱皿に白菜と鮭を交互に重ねて入れ、形を整える。ラップをし、レンジに4〜5分程度かけて、火を通す。
- ⑤ ④を半分に切り、④のあんをかけ、刻んだむきえび、さを飾りつける。

材料 (2人分)

生鮭	1切れ
白菜	3枚
④	だし汁……………3カップ
しょうゆ、みりん	……各大さじ2
片栗粉	……………大さじ1
塩	……………少々
むきえび	……………30g
さや	……………4枚

1人分	エネルギー	100kcal
	たんぱく質	18g
	塩分	1.3g



投稿募集

太田西ノ内病院広報委員会では皆様からの原稿・写真等を募集しております。今後の広報誌に掲載してほしいものがありましたら、広報委員会までご連絡下さい。

編集後記

みなさん、秋にありましたオリオン座流星群をごらんになりましたか？通常だと一時間当たり20個程度の流星しか観測できないところが、2006年から2010年にかけては一時間当たり50個もの流星群を見ることができたそうです。約3000年も遠い昔のハレー彗星から放出されたちりがこの5年間は地球の軌道上ぎりぎりに接近するため、沢山の流れ星を見ることができました。ちなみに、翌年は月明かりがあり、好条件での観測は今年がラストチャンス。次に観測ができるのは70年後になってしまふとのこと。その日の朝、TVでそれを知った私は「すごい！生きていっているうちに今夜何としても見なくては」と心に決め、仕事に出かけました。忙しく、あつという間に一日も過ぎ、翌日の朝に。まんまと流星群を見逃してしまいました。きつと長生きしていればもしかしたらまた、見られるかも・・・知れませんが。忙しい日々の中でも季節の移り変わりや自然にも目を向けて、心に潤いを持ちながら日々暮らしていけるといいですね。

(佐藤幸恵)

太田西ノ内病院広報委員会

委員長

大沢 義弘

委員

佐藤 幸恵・佐藤 彦衛
大内 智子・松田 美津子
柳沼 清一・増子 イヅミ
鈴木 理恵・新里 昌一
中嶋 健起

佐藤 浩徳 (幹事)